

# 6月定例会

平成25年第2回木古内町議会定例会を、6月13日に開催しました。

一般質問者は2名で、環境整備に対する考え方や少子化対策など、活発な議論が交わされました。

また、一般会計補正予算や条例制定など5件の議案を審議し、原案通り可決したほか、議会だより編集特別委員会の設置及び委員の選任についてなど、2件の発議案を原案通り可決しました。



## 木古内小学校

**建築後19年 もつと良い環境で勉強を  
屋上防水工事等に2110万円追加補正**

### 補正予算

●一般会計 歳入歳出の補正予算は、4050万円を追加し、総額を36億3462万円にしました。

歳出の主なものは、木古内小学校屋上防水工事等2110万円、中央公民館耐震改修実

施設業務委託料532万円、大平栗山支線復旧工事370万円、

河川維持補修費220万円、老人クラブ連合会補助金13万円、振り込め詐欺等の注意喚起を促すための費用38万円などです。

### 小学校や役場庁舎 改修に対する考えは

築19年が経過した木古内小学校。各施設の長期的な改修計画の策定が急がれます。

**質疑要旨**  
竹田議員 木古内小学校の屋上防水工事の補正ですが、築年数からして妥当な年数なのでしょうか。役場庁舎を含め、技術的な視点からの見解をお聞か

せください。

若山建設水道課長 木古内小学校の校舎は、平成6年に建築され19年が経過しています。当初の保証期間は10年であり、これまでもつたというのが正直なところです。

役場庁舎は昭和57年建築で、年数も経過しておりその都度補修を行っています。暖房を含め庁舎全体の改修計画を立てたいと考えています。

### 老人クラブリーダー研修 各老人クラブの負担を軽減

**又地議員** 老人クラブ連合会への補助金について、詳しい内容を聞かせてください。

また、朝日団地2号棟実施設計業務委託ですが、道営住宅が実現すれば住宅マスタープランの見直しが必要になると思っています。道営住宅が年度内と

いう方向性であれば、1年くらい遅れてもいいのではないですか。  
中島保健福祉課長 老人クラブ連合会への補助金は、リーダー研修等へ参加する際に各地区の老人クラブが負担する部分を、間接的に連合会に補助する内容となっております。

**大森町長** 病院や老健施設の建設に伴い旧朝日団地を解体しています。一連工事の最終事業という位置づけで、いつかの時点では実施しなければならず、補助率が良くなったため実施設計を1年早めました。

道営住宅は、子育て支援・少子化対策として全国公募することになり、公営住宅より広い間取りになると思います。また、北海道から具体的に示されていないため、並行して進めていきたいと思っています。